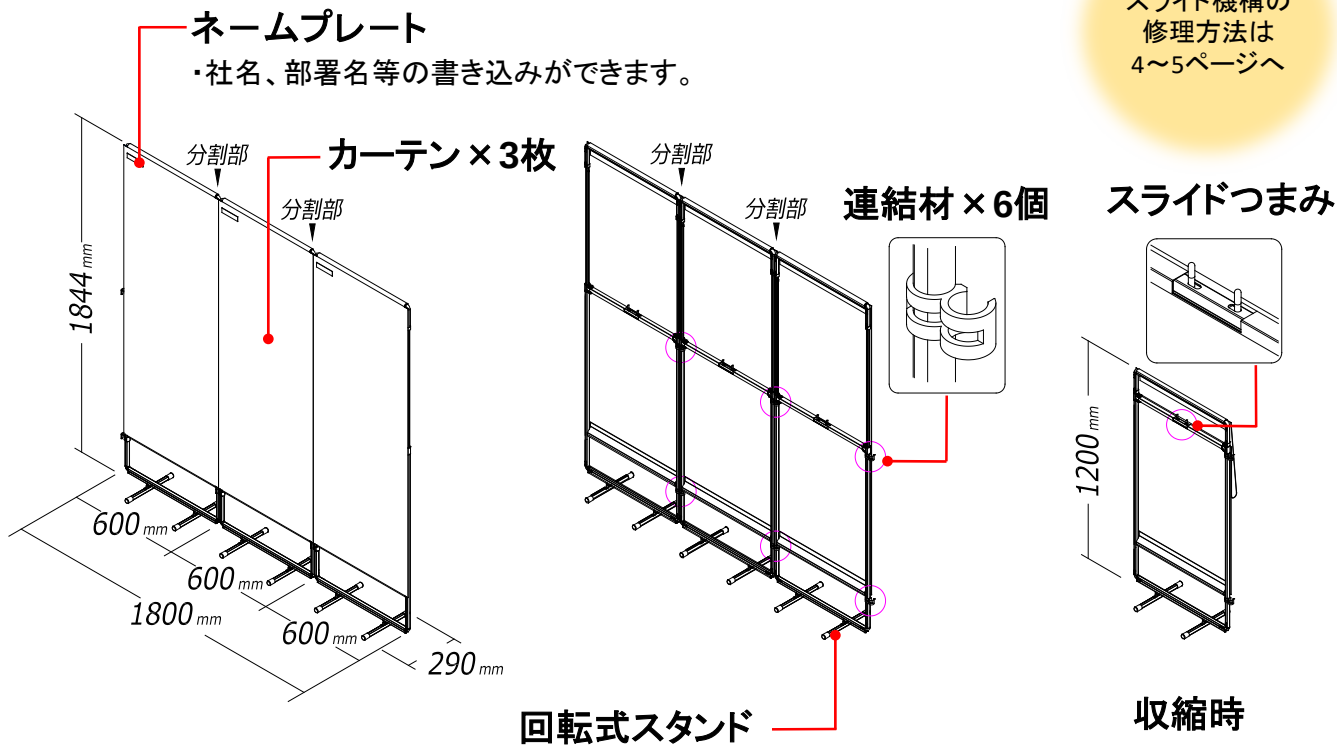


この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
お読みになった後、大切に保管してください。

スライド機構の  
修理方法は  
4～5ページへ



### 1 分割部

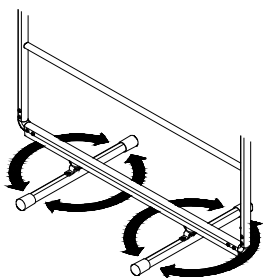
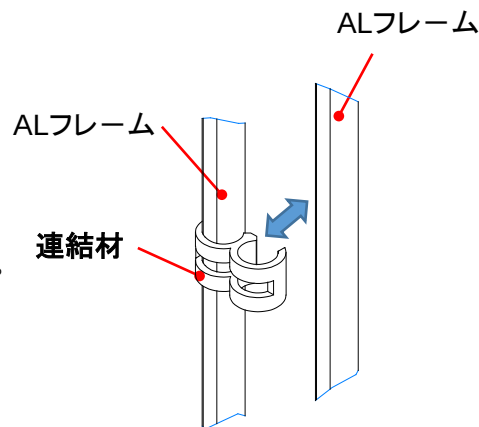
- ・クロススクリーンは、連結材で連結しているため分割できます。
- ・カーテンは、オープンファスナー仕様になっているため分割できます。
- ・連結する際は、互いのカーテン上部ネームプレートが同じ面に並んでいることを確認してください。

### 2 カーテン

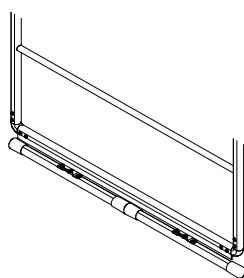
- ・上部・中部・下部のマジックテープを剥がすことで取外しができます。
- ・ネームプレートが上部になるように、向きを確認して取付けしてください。

### 3 回転式スタンド

- ・必ず手で回転させてください。
- ・本体を設置する際は、必要に応じて回転させて設置してください。  
スタンドは360°回転します。
- ・本体を片付ける際は、回転させて本体とスタンドを平行にしてください。



設置時  
スタンド360°回転します。

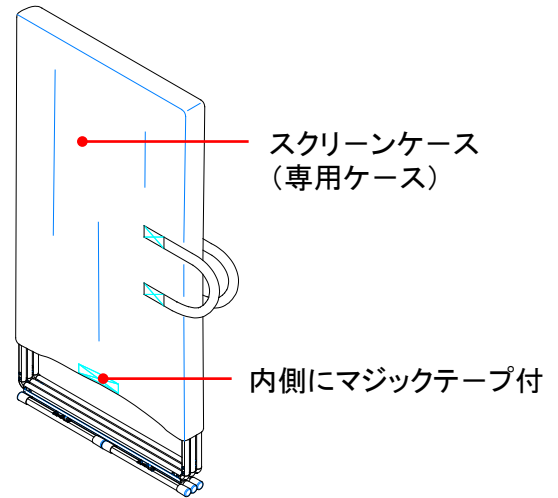
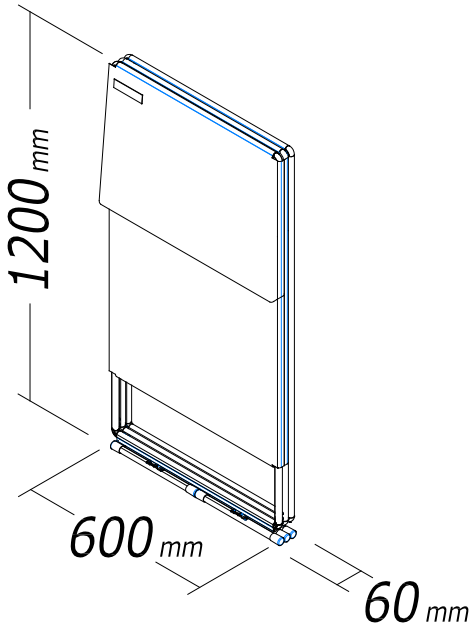
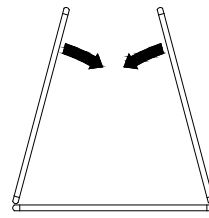
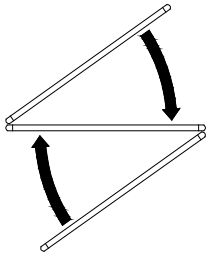


スタンド収納時  
本体と平行にしてください。

回転式スタンド  
の修理方法は  
6～7ページへ

#### 4 収納

- ・収納時折りたたんでください。
- ・スクリーンケース(専用ケース)に収納すると持ち運びが便利です。



3連を折りたたんだ状態

スクリーンケースに納めた状態

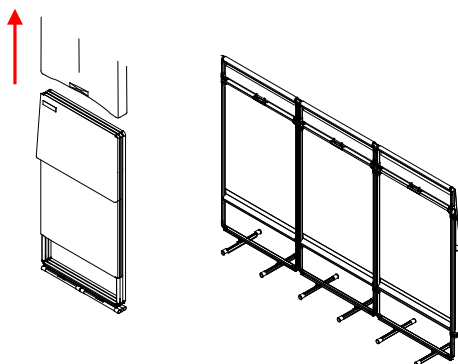
#### 5 ⚠ 注意

- ・互いのカーテン上部ネームプレートが同じ面に並んでいない場合、カーテン部ファスナーが閉まりません。
- ・設置する際は、極力平らな面に設置して、安定して自立していることを確認してください。
- ・もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。転倒や破損の原因になります。
- ・部品やネジが外れかけている状態で使用しないでください。
- ・風が当たる場所では、転倒の可能性があります。スタンドをスクリーンに対して垂直にするなど工夫をし、危険が予想される場合は使用を控えてください。
- ・製品を折りたたむ際は、指を挟まないよう注意してください。
- ・保管および輸送時はスクリーンを伸ばしたままにせず、必ず収縮させてください。
- ・カーテンの洗濯は、マジックテープ部を必ず留めて、洗濯ネットに入れて行ってください。また、乾燥機は使用しないでください。
- ・製品の仕様が予告なく変更になる可能性があります。ご了承ください。

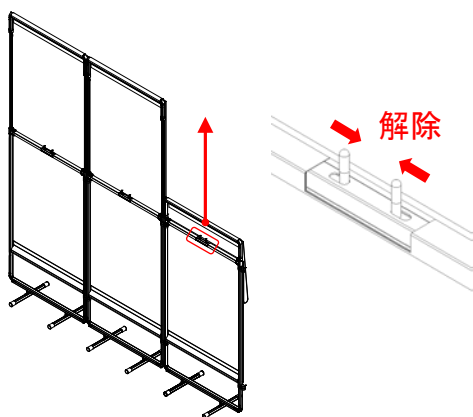
#### 6 仕様

- サイズ : W1800mm × H1844mm × D290mm (3連)、  
収納時サイズ : W600mm × H1200mm × D60mm
- 材質 : フレーム・スタンド/アルミニウム合金(アルマイト)  
カーテン/ポリエステル100%(遮光、防炎、ウォッシュابل)  
ケース/ナイロン100%(撥水加工)

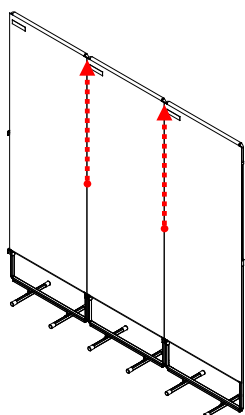
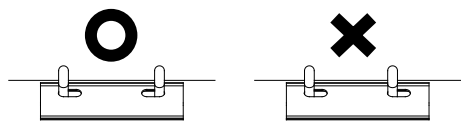
## 設置



ケースからスクリーンを取り出して広げます。

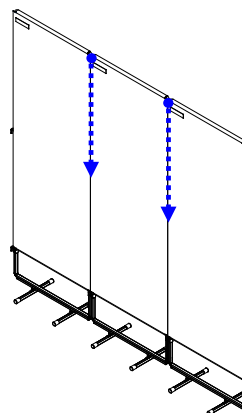


中間部のつまみを操作してロックを解除します。上部のフレームを持ち、ロックされるまで引き上げます。中間部のつまみが下図左のように両端に寄っていることを確認してください。下図右のようになっていたらフレームをしっかりと引き上げてロックさせてください。

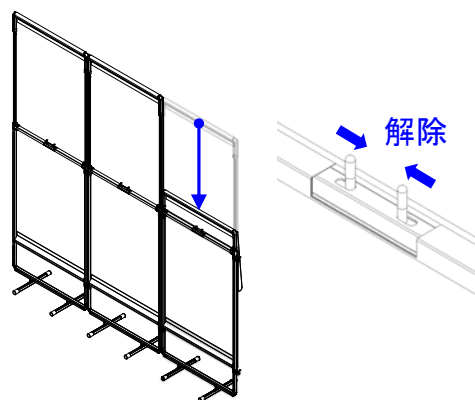


カーテンのファスナーを上まで閉めて設置完了です。

## 収納

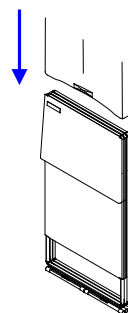


カーテンのファスナーを中間フレーム部分まで開きます。



上部のフレームを持ちながらレバーをつまみ、ロックを解除します。その後、フレームを下ろし再びロックされるまで押し込みます。

**注意**  
フレームを持たずにロックを解除すると、フレームが勢いよく降下し、指を挟んだり部品が破損する恐れがあります。必ずフレームを持ちながらロックを解除してください。

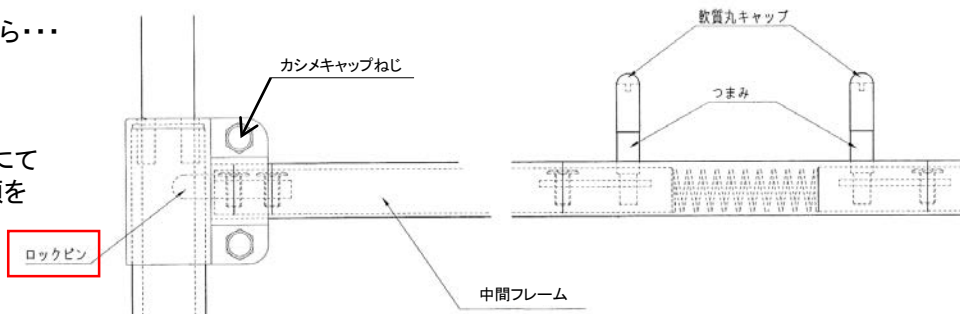


ケースに納めて収納完了です。

★伸縮時にロックがかからなくなったら・・・  
→ロックピンの交換が必要です。

ロックピンを購入いただき、お客様にて  
修理される場合は、解体・交換手順を  
ご参照ください。

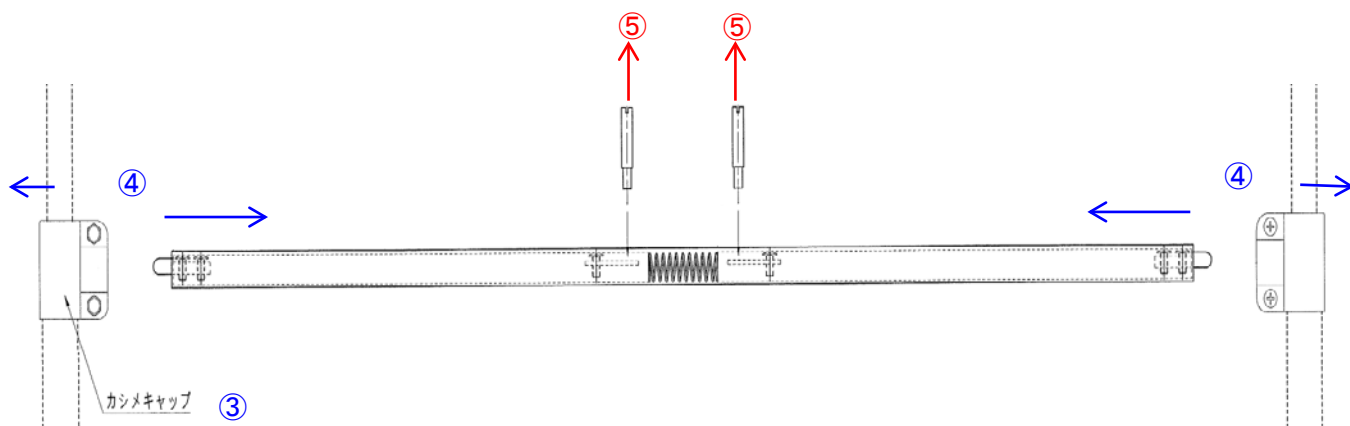
有償にて修理対応も承ります。



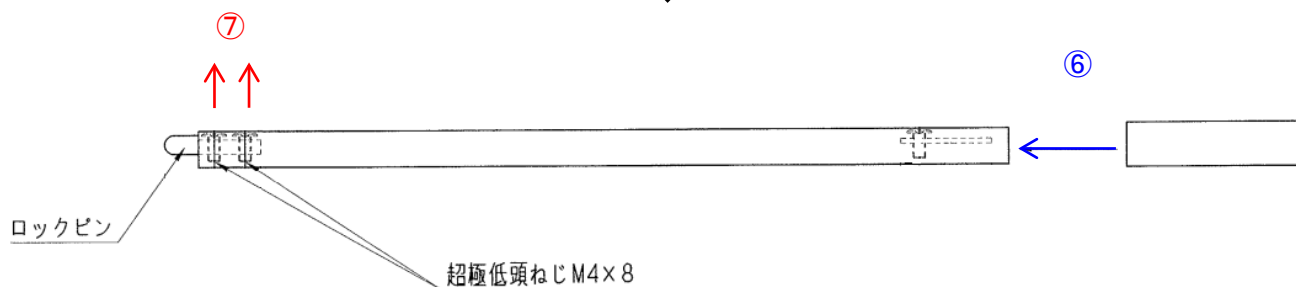
## 解体・交換手順

必要な工具 ★プラスドライバー  
★マイナスドライバー

◇解体手順 ①→②→③→④→⑤→⑥→⑦  
◇組立手順 ⑦→⑥→⑤→④→③→②→①



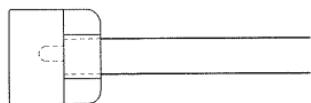
- ①危険防止のため、スクリーンを寝かせて作業してください。
- ②中間部のつまみを操作してロックを解除します。上部のフレームを持ち、ロックされるまで引き上げます。
- ③プラスドライバーを使用し、カシメキャップのねじを左右計4個緩めます。
- ④左右の縦フレームを外側に少し広げ、中間フレームを取り外します。無理に取り外すと破損のおそれがあります。
- ⑤取り外した中間フレームの中央部つまみのカバーを外し、マイナスドライバーを使用してつまみを取り外します。



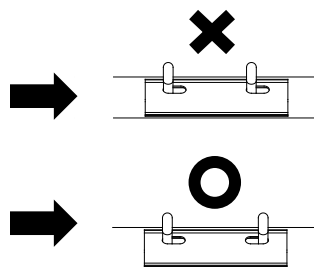
- ⑥中間フレームの内部にあるフレームを取り出します。
- ⑦ロックピンを取り付けている超極低頭ねじM4×8を、プラスドライバーを使用して緩め外します。  
その後、ロックピンを交換してねじを締結します。

## 組立時の注意事項

中間フレームを樹脂キャップにしっかりさしこんで締める

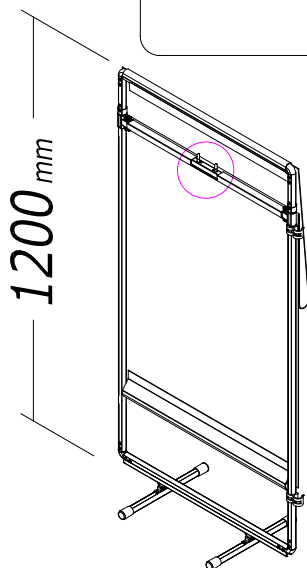
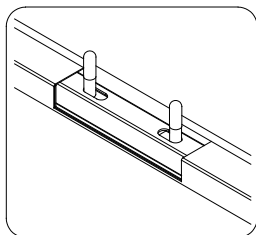


※中間フレームがしっかりさしこまれていないと、  
左右のフレーム間の距離が広がり、  
スムーズに伸縮できなくなるため、注意



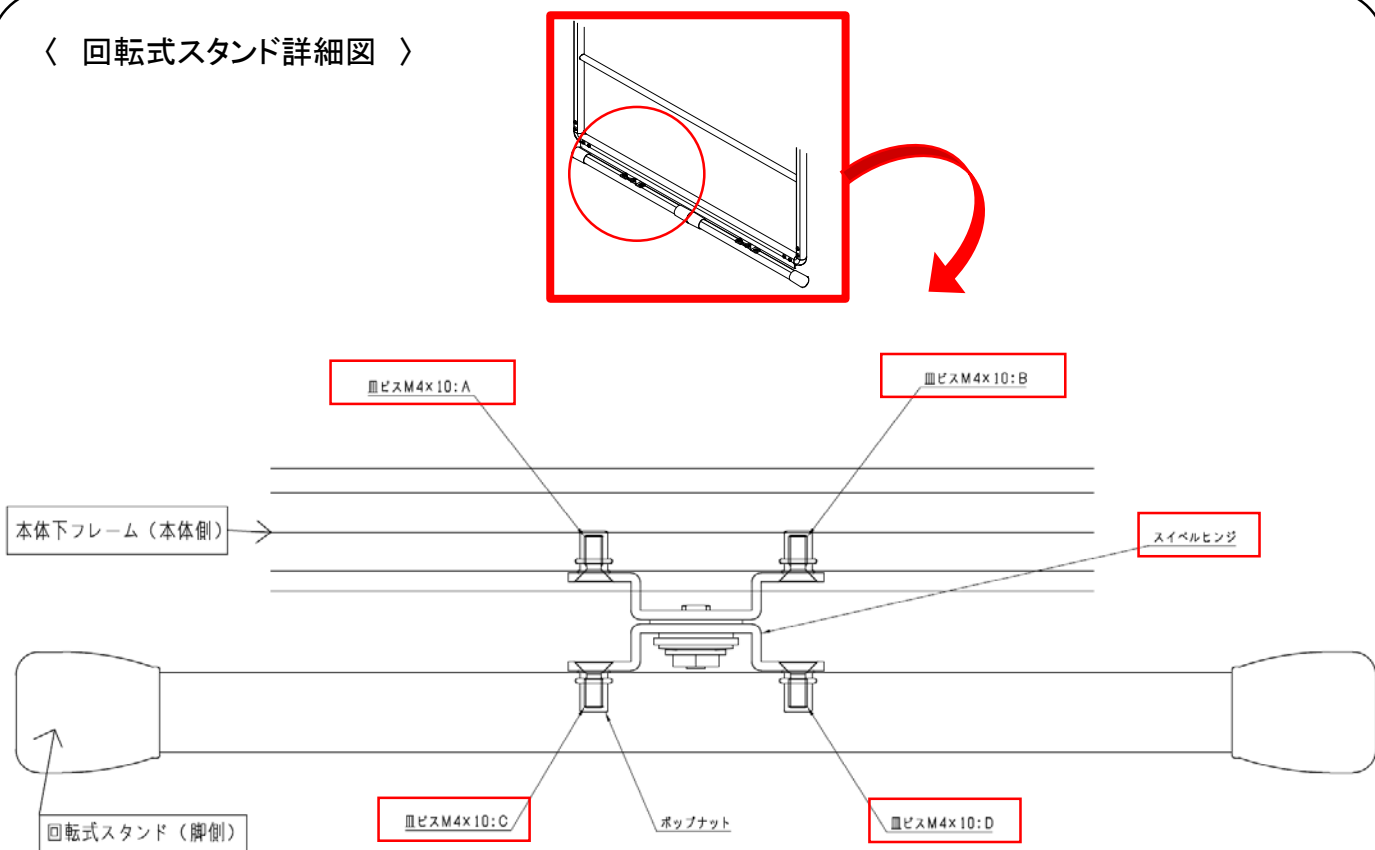
## — 部品(つまみカバー)の取付位置 —

スライドつまみ



つまみカバーは、  
クロススクリーンぷらす  
中間部のスライドつまみに  
はめてください。

〈 回転式スタンド詳細図 〉



★回転式スタンドがグラグラしたり、緩んできたら・・・→スイベルヒンジの交換が必要です。

スイベルヒンジセットを購入いただき、お客様にて修理される場合は、解体・交換手順をご参照ください。

有償にて修理対応も承ります。

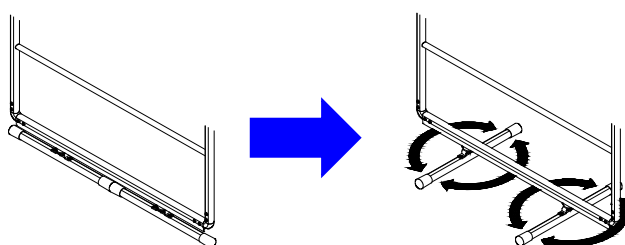
解体・交換手順

必要な工具 ★プラスドライバー  
皿ビス接着剤 ★LOCTITE263

必要金具 ★スイベルヒンジセット  
(内訳: スイベルヒンジ1個、M4皿ビス4個)  
※修理が必要な箇所分ご用意ください。  
1箇所=1セット必要です。

- ① 下図1のように、回転式スタンドを本体に対して垂直になるよう回転してください。
- ② 危険防止のため、スクリーンを寝かせる等、安定させて作業してください。
- ③ 上図の通り、スイベルヒンジは本体側(A,B)と脚側(C,D)にある計4個の皿ビスで固定されています。  
プラスドライバーを用いてA→B→C→Dの順で皿ビスを全て取り外します。  
※皿ビスはLOCTITEが塗布されており硬く締まっていますので、慎重に取り外してください。

図1 回転式スタンド  
90度回転



## ③新しいスイベルヒンジと皿ビス4個を準備します。

スイベルヒンジには、右図2のように六角ナット部分に黒線が引いてあります。  
黒線がほぼまっすぐの場合が正常となりますので、取り付け前に一度ご確認ください。

※黒線が大きくずれている場合は、スイベルヒンジが緩んでいる場合がございますので、弊社までお問合せください。

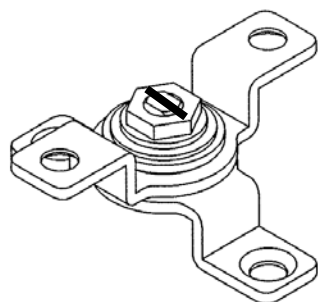


図2 スイベルヒンジ裏面  
(六角ナット部分)

## ④弊社で購入いただいた皿ビスで、ねじ部分が青くなっている場合は、

LOCTITEが塗布されておりますので、そのまま使用いただけます。

ねじ部分にLOCTITEが塗布されていない皿ビスについても、

そのままご使用いただけますが、LOCTITE263をご購入いただき、  
本体側及び脚側のポップナット(もともと皿ビスがあった箇所)に1~2滴垂らし、  
皿ビスを締めると緩みにくくなります。

※接着剤のため、目に入らないようご注意ください。

## ⑤スイベルヒンジを、六角ナットが無い部分を上に、六角ナット部分を下に向け、下図3の形にします。

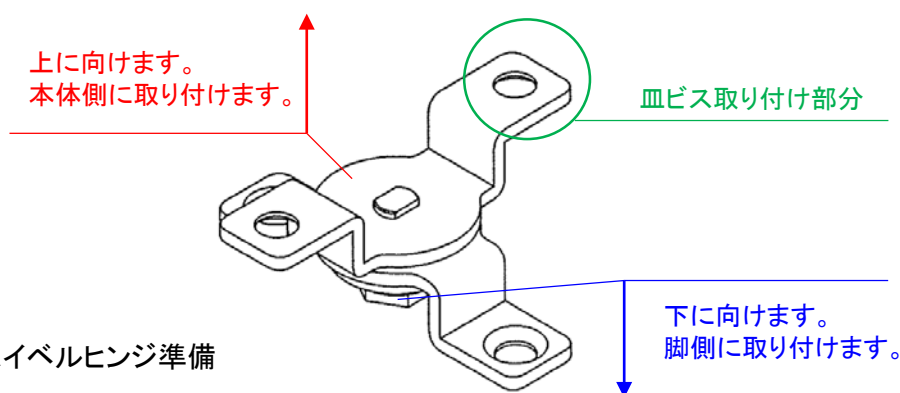


図3 スイベルヒンジ準備

## ⑥スイベルヒンジをD→C→B→Aの順で取り付けます。

まず、回転式スタンド(脚側)の穴とスイベルヒンジの下に向けた側の穴の位置を合わせ、皿ビス2個で固定します。

次に、本体下フレーム(本体側)の穴とスイベルヒンジの上に向けた側の穴の位置を合わせ、皿ビス2個で固定します。

※LOCTITEが固まるまで10~15分かかります。

## ⑦きちんと固定されているか、回転式スタンドに緩みがないかを確認し、問題なければ、修理完了です。

ご不明な点や、金具・修理見積はこちらまでお問い合わせください。

不二ライトメタル株式会社

【九州支店】 TEL 0968-78-2116 / FAX 0968-78-3758

【東京支店】 TEL 03-6421-7935 / FAX 03-6421-7958

HP <https://fuji-lm.co.jp/info/contact-us/>

